



柏シルバー

ゆずりば

第 107 号

〈編集・発行〉 平成30年4月20日
公益社団法人
柏市シルバー人材センター
〒277-0004 千葉県柏市柏下66-1
柏市保健勤労会館2階
TEL 04-7166-6681
FAX 04-7163-4150
URL <http://kashiwa-sjc.or.jp/>
メール kashiwa@sjc.ne.jp



柏の葉公園 園内には約28種類840本の桜が植えられています

2018. 3.27撮影

シルバーの“顔”



(詳細は4頁)

蒲谷幸雄さん、千夜子さん
(豊四季台団地で)

▽ もくじ △

- 2頁・各部会長の新年度の取り組み・抱負
シルバーサロン
- 3頁・地域班地区長会議
企業啓発セミナー
- 女性会員交流会(田中地区)
(区)
- 4頁・英会話講習、接遇講習
シルバーの顔
- 5頁・シルバー学び隊、生涯現役セミナー
じよぶコラム
- 6頁・みんなの写真館(ボウリング大会、
光が丘地区合同班会、安全研修)
- 7頁・みんなの写真館
(柏東地区しょつけ工場見学、富勢
地区合同班会、柏西地区豊四季班
会ほか)
- 8頁・事務局だより、編集後記

☆平成30年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品☆

ゆずり合うゆとりの気持ちに 事故はなし

企画調整部会 月川部会長

平成 30 年度事業計画を、ひとつひとつクリアにしていきます。会員拡大・就業機会の拡大を第一に、そして地域社会の活性化に貢献できるよう頑張ります。



平成 30 年度は向こう 3 か年の第 3 次基本計画のスタートの年。この計画には会員拡大、就業拡大の方策、経営的視点での運営、地域社会への貢献などが盛り込まれています。そこで各部会長に今年度の取り組み、抱負などをお話ししていただきました。

総務部会 日野部会長

会員による自主・自立の運営を大切にしていきます。総会の出席率低下防止策、少人数地域班の試行開始など、新施策に取組みます。

**安全委員会****倉林委員長**

会員の皆様の安全と健康を、安全パトロール・安全研修等にて、全力でサポートさせて頂きます。会員の皆様のご協力をお願いします。

**事業部会****内山部会長**

事業部会といたしましては、職群班活動と自主事業の開発、推進を今迄以上に活性化させる事を目標に部会員共々全力を尽くして参ります。

**広報部会****片岡部会長**

センターの活動現況や、魅力的な仲間がたくさん

居られることの紹介など、会員の皆様のシルバーライフの充実に資する情報提供をしていきます。「ゆずりは」と「シルバーだより」をよろしくお願いします。

就業開拓部会 高橋部会長

当部会は就業先の開拓と就業機会の拡大が永遠のテーマです。大切なお客様の管理を促進し、会員皆様の「生きがい」をバックアップして行きます。

**女性部会** 越戸部会長

女性会員拡大を第 1 目標として「女性限定入会説明会」や「地区女性会員交流会」の開催、また「シルバーサロンの開催」を進めて参ります。



「シルバーサロン」が初めて開かれます。

今回の開催は「シルバーサロン」の設置に向けて、試験的に開催することとなりましたのでご案内いたします。目的は、会員の拡大、市民の皆さんとの交流を活発にすることと、シルバー人材センターのイメージアップを目指し、会員が長年培ってきた得意分野での活躍の場を提供することです。今回は、女性部会が企画し、5月29日(火)午後1時から4時まで、柏駅東口のパレット柏の多目的スペース A で行います。内容は、入会・就業相談コーナーをはじめ、会員による折り紙教室、お話会、手芸品・絵画・写真の展示を予定。また、気軽に立ち寄り、おしゃべりを楽しんでいただけるコーナーも設けます。ぜひご参加ください。これからもシルバーサロンを開催し、センター事業のPR並びに市民と会員の交流の場づくりを進めてまいります。

た。口野副会長の司会で進行、初めにおられたに立った田川会長は「各地区での合同班会議開催のご協力に感謝する。会員、契約高とも前年比増で順調に推移している。今後とも拡大に努力していただきたい」と述べ、議題の30年度事業計画(案)を説明しました。



意見を述べる地区長の皆さん



石橋氏の現状や将来像について

地域班地区長會議開く



事業計画と 安全研修を説明

次に議題「安全・事故防止」については、安全委員会の倉林委員長が、事故状況分析と、事故防止策として初めて開催した「安全研修」の結果を報告。会員名々の安全意識を高めることの重要さを述べました。

このはがシルバーランで隊の実施内容についての依頼、女性会員交流会の報告と今後の予定、シルバーサロン、29年度の地域班活動報告などがありました。

第3回企業啓発セミナー
(当)センターオー主催、柏市・
柏商工会議所後援)が3月
9日(金)、柏商工会議所会議
室で行われ、柏市内の企業
関係者20名が参加しました。
今回のテーマは「探し
て手をあげやすい環境作り」
をお願いしたい」「女性会員増加の努力が大きな命題」「班会議の出席者に未就業者が増えている」など
様々な意見がありました。

女性部会主催の第1回目となる田中地区女性会員交流会が2月8日㈭、さわやか県民プラザで開かれました。女性会員15名と、月川会長、越戸女性部会長、富澤田中地区長ら関係者が参加しました。女性会員拡大、各地域での交流促進を目的としたもの。月川会長は、「女性の活躍

☆女性の活躍に期待！☆



第1回女性会員交流会 田中地区で開く

センターからの雇用者を活かした人材活用で大きな成果を上げた事例を話しました。

畔高氏　「わが社のシニア活用法」を講演、当

●第3回企画発表会



群高氏

「わが社のシニア活用法」を講演、当社の雇用者を活用で大きな成果例を話しました。

英会話講習

興味会話を！

千葉県シリ

ハル人材セン



接遇講習

気持のよい対応とは

千葉県シルバー人材センター連合会主催の接遇講習が2月20日火、当センターアニバーサリーハウス会議室で行われ10名が参加しました。講師は田中さん。

し地した 語句は株語し方

1月12日(金) 柏駅前の株式会社チイ学館COCO塾柏校で行われ、9名が参加しました。就業に必要な能力を身に付けるのが目的。

同校スクールマネージャーの日下明子氏を中心に、講

師は午前中は杉戸マリ一氏、午後は渡辺雅弘氏。曰下マネージャーはオリエンテーションで「英会話に興味を持つ」とことで、東京オリンピックの通訳ボランティアに参加する人が増えたとのれしご」と述べました。

テキストを参考に「単語や
数、時間、年月日の基本表現」
「外国人に声をかけられた
う」「場所や道を尋ねられた
う」「電車の乗換案内」など
について具体的な方法を学
びました。



卷五

シルバーの

お一人で清掃に従事

応接室・トイレ等の清掃
だったのを駐車場の掃除や

「心がけていろ」とは、
じつにやせんな方とでも、

草取り、十数枚あるアリバイの清掃まで血り進んでいたが、会社の方々にほしてもらはれていたのである。しかし、接客業を離れていた方がいいと感じたのである。

会社まで自転車で通る

のが長く続けていたりれた理由の一つ。

一方、夫の幸雄さんは、大卒後サラリーマンをした

A man wearing a blue uniform and a blue cap is standing in front of a large glass door, using a cloth to clean it. The door has a metal frame and is set in a building with other windows visible in the background.

後、秋葉原で28年間パブレットストランを経営しています。55歳で転職し警備会社

に勤務の後、70歳でセンター会員に。いくつかの仕事をこなした後、現在は四季台団地の高層階16棟の清掃を1日4人で週3回2グループに分かれ終日行っています。

健康に恵まれたお二人はカラオケや晩酌が共通の趣味。ほかに千夜子さんは園芸、幸雄さんはゴルフなどの趣味を持っていますが、年に7～8回は一緒に温泉旅行にも出かけられます。羨ましい限りのところ、夫婦は、理想の老後を過ごされてます。

はじめに当センターの紹介の後、骨・筋肉・臓器の話、「貯筋」するにはどうしたらいいかなど自ら実践されている健康法も紹介、本題に入りました。①長寿の秘訣②健康寿命を延ばす③病気の予防④健康的な生活習慣⑤体に良い食品・悪い食品⑥高齢期に必要な栄養素について具体的に述べ、

じよぶコラム⑦

私たちジョブコーディネーターには、会員の方々の就業先である発注者を探す仕事と、会員の方々と発注者を繋ぐ「コーディネート」する仕事がありますが、会員の方々に対しては繋ぐ・ご案内する仕事が主だと思います。

コーディネートするためには、発注内容と会員の方々の要望の一致が一番ですが、なかなかベストマッチングは少ないです。そこで入会時の会員の方々のプロフィールの資格・特技を発注者の要請に出来る限り合わせるよう心掛けています。

また、入会後経過している時は、普段の電話やお話の情報を参考に要請がよりマッチするよう心掛けていますので、会員の方々の状況や変化や要請がありましたら、是非ジョブコーディネーターまで遠慮せずにお知らせ頂きたいと思います。

(柏北部担当・杉山)

講師は前会長で、生涯医療ネットワーク代表の谷口義則氏。テーマは「健康で長生きする」

富勢地区で スタパ相談会

スマホやタブレットのお悩み相談「スタバ相談会」が1月28日(日)、根戸近隣センターで開かれ、計7名

りなどへの疑問や相談に寧に答えました。窪田さんは「他の地区でも声をかけていただければ出前に伺います」とのことです。

7回目の「シニアの生活
設計セミナー」が2月28日
㈬、柏市中央公民館で96名
が参加し開
かれました。



シニアの生活設計セミナー⑦ —健康で長生きする知恵—

新しい情報を取り入れながら高齢者がどうしたら毎日健康で元気に過ごせるか、熱弁をふるいました。

の参加者が
ありま
した。これは
「シルバ
学び隊」の
自主企画に
よるもの。
会員の窪
田信裕さ



生涯現役定年退職

予定者応援セミナー 開催

ターが参加
し当セン



よる「セカンドライフの手な設計」が行われ、その後、参加者同士がグループに分かれ今後の人生プランについて話し合いました。またセカンドライフファクトリーの風間弘美氏による健康管理のデモストレーション、先輩体験談、情報提供、求人の案内などが行われました。当センターからは籠ジヨブコー・ディネー

A photograph of a woman with short brown hair, wearing a dark blazer over a patterned top, speaking into a microphone at a podium. The background is a plain wall.

【生涯現役就労セミナー】開催

就労と県生涯大学や
趣味の俳句について
話す飯島さん↓

ンター窓口に勤務)と、他に中村禎宏さんが先輩体験談を話しました。

「柏ゆずりは会」（坂内代表）のボウリング大会が2月15日㈭柏駅前のドン・キホーテ5階のヤングボウルで開かれ、28名の会員が参加しました。寒さで固まつた体をラジオ体操でほぐしたあと、試合が始まりました。ストライクが出ると、笑顔でハイタッチある姿が見られたり、あちこちから元気な笑い声が聞こえました。

2ゲームを競った結果、優勝したのは土地区の松本欽吾さん（330点）、準優勝は富勢地区的荻野吉雄さん（307点）、ブービー賞は光が丘地区の勝野悠理子さんでした。

申込期間(4月23日㈪～30日㈪)
090-6568-12836

5月21日㈪(午前9時～)ばんくスプレス守谷駅集合
市アサヒビル茨城工場
見学を予定しています。

次回の「柏ゆずりは会」は、2月18日㈰、平成29年度光ヶ丘地区合同班会議が光ヶ丘近隣センターで開かれ、岡本理事、山田地区長、各班長はじめ会員45名が参加しました。内容は①当センターの伝達・報告事項②意見交換と意見交換③谷口義則氏の講演会など。

山田地区長が「これを機に普段思うこと、就業先でのこと、未就業の方も積極的にご発言頂きたい」と述べ、センターの資料に基づいて事故発生状況やパトロール報告、「シルバーだより」などについて説明がありました。

《柏ゆずりは会》ボウリング大会開く



みんなの写真館



光ヶ丘地区
合同班会議
&講演会

山田輝雄地区長



初対面でも楽しく意見交換！



次に新会員から「現在すぐ紹介があり頑張って就業している」や、「79歳になるが6年は頑張りたい」とは経験者からの話。「一度紹介された仕事を断つたらそれ以後何も連絡がない。積極的に連絡しないといけないのか」や、女性会員からは「老人施設で働いている。地域の方とのかかわりもなく前任者から

最後に当センターの前会長・谷口義則氏（写真）の講演「免疫力を高めて一病気の予防②」があり、健康長寿の力ギヤや発酵食品の話に一同熱心に耳を傾けました。

安全研修 危険予知訓練を学ぶ

安全委員会（倉林委員長）は2月21日㈬、センターハウス植木班・除草班で就業している会員向けに「安全研修」を行いました。受講者は11名。29年度の事故発生状況が前年度に比べ増加している



中、安全意識徹底と事故防止・撲滅を狙ったもの。講師は安全委員会の日野副委員長。初めに倉林委員長が29年度の事故発生状況について述べた後、安全ビデオを鑑賞しました。このビデオを参考に危険予知訓練（KYT）のテキストに沿って、日野副委員長がKYTとは何か、どういう手順で進めるか具体的に説明し、受講者は2班に分かれてそれぞれの事例を話し合い危険予知訓練レポートをまとめ発表しま



した。①どんな危険がひそんでいるか②これが危険のポイント③あなたならどうする④私たちはこうする⑤チーム行動目標などを設定。また1人KYTについても説明がありました。参加者は具体的でわかりやすかったとの感想を述べていました。



「シルバーだより」などについて説明がありました。



また同工場敷地内にある御用蔵にも足を運びました。この蔵は現在も宮内庁に納める専用醸造所で、伝統のしおりゆづくりを行っています。また御用蔵建設当時の道具や装備を保存・展示しています。

参加者は「改めてこちらの歴史や品質について学ぶえた限り機会でした。とても勉強になりました」と述べていました。

近代化されて
もなお受け継
がれていると
いうしようゆ
の奥深さに感
心せられま
した。お土産に「しそりたて
生しようゆ」を各自じただき
ました。





御用蔵内



●柏西地区豊四季班会

本誌『ゆずりは』を紹介する中家班長と吉原副班長(左)



1

一本理事からセンターの現況報告があり、一人づつ就業の自己紹介と、センターへの要望や問題提起などが行われました。健康診断書の提出、近隣センター就業者への研修期間、交代のきかない職種への対応などが話し合われました。



西田恭子代表

田舎編にて
●富勢地区

認知機能・運動機能測定
1月15日(月)、当センター

まが2年度の同地区の地域班活動の総括と3年度の

4班から成り立つ富勢地区（曾我部武地区長）では1月には合同新年会、2月には合同班会議が開かれました。

活動の計画策定などが行われました。各自の自己紹介やお楽しみのカラオケなどを行いました。

会議室でセンター主催の2回目の認知機能・運動機能の測定が行われました。参加者は75歳以上の会員28名



新年会

みんなの写真館

平成30年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀作品に、柏の葉班の河村邦夫さんの作品『ゆずり合はゆとりの気持ちに』が選ばれました。『はなし』が優秀賞は飯島美千子さん、佳作は梅津武城さん。

● 安全機器最優秀賞は
河村邦夫さんの作品

認知機能
ファイ

